

町レディース検診の実施について



今年度より、町の検診にて乳がん検診・子宮がん検診をセットで受診できる『町レディース検診』がスタートします。

乳がんと子宮がんは、女性であれば誰でもなる可能性のあるがんで、20歳代の若い年代から増加傾向にあり、罹患率は女性のがんの中でもトップに位置しています。しかし、定期的に検診を受けることで、がんになる前、あるいはがんの初期の段階で発見できる可能性が高く、非常に重要な検診となっています。

検診は女性スタッフで実施しますので、気兼ねなく受診することができ、乳がん・子宮がんそれぞれ単独での受診も可能です。ぜひこの機会に、乳がん検診・子宮がん検診を受診されますようご案内いたします。

検診日程

令和4年9月27日（火）・9月28日（水）
 8：30～10：15 乳がん50名 子宮がん60名
 12：30～13：45 乳がん40名
 ※1日150名定員で、2日間実施いたします。
 ※先着順のため、定員を超えた場合、ご希望に添えない場合がございます。

対象者

乳がん検診：30歳以上の女性（令和4年度中に30歳以上になる方）
 子宮がん検診：20歳以上の女性（令和4年度中に20歳以上になる方）
 ※小清水町に居住し、住民登録のある方
 ※セットで検診を受けられるのは、30歳以上の女性となります。

検診場所

ふれあいセンター

検診料金

乳がん検診：1,100円 子宮がん検診：1,000円
 ※以下の方は検診料金が無料となります。
 ①令和4年度中に70歳以上になる方（昭和28年4月1日以前に生まれた方）
 ②生活保護受給者の方（本人の事前申告のみ）
 ③節目年齢の方（35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳）

検診内容

乳がん検診：マンモグラフィ検診 ※医師による触診はありません。
 子宮がん検診：子宮頸部細胞診検査、経膈超音波検査

申込メ切

令和4年9月1日（木）まで ※定員になり次第メ切ります。

お問い合わせ先

役場保健福祉課健康推進係

☎（62）4480

連載
Vol.19

防災拠点型 複合庁舎建設に向けて



建設工事が進められています。

2月からスタートした防災拠点型複合庁舎建設工事は、現在、建物を支持し安定させるための土台となる基礎工事が進められています。基礎工事は、7月頃に完了する予定で、その頃には建物の広さが実感できるようになります。

全体の進捗率はまだ10%程度ですが、スケジュールどおり順調に進められており、基礎工事のあとは、1階部分、2階部分と工事が進められ、11月末頃には庁舎の全景が見えるようになる予定です。

工事期間中は、大型車両が頻繁に往來しますので、役場周辺を歩行、また車両で通行される際は、十分にお気をつけください。

また、様々な作業の中で、振動や騒音、砂埃の巻上げなどが発生します。

工事において近隣にお住まいの皆さんや通行中の皆さんにご迷惑をおかけするようないことがありましたら、下記までご連絡ください。



お問い合わせ先

役場新庁舎整備推進室

☎（62）4470